

タウンミーティングin2025

稲越自治会長 服部英信

今回で3回となるタウンミーティングは、市川市を4ブロックに分けた北西部の国府台、真間、菅野・須和田、曾谷、国分の連合会43自治会で構成され11月11日（火）市川市役所5階委員会室で開催されました。

市政全般にわたる田中市長のスライド説明のあと、菅野・須和田地区と国分地区が事前に提出した要望書に沿って質問に立ち、菅野・須和田地区は空き家問題と線状降水帯によるゲリラ豪雨に付いて市川市の見解を正しました。

国分地区は外環道路開通に伴う堀之内、北台、国分7丁目の雨水問題と側道の街路樹未整備問題を取り上げました。雨水問題に関しては下水道部部長はじめ5名の職員が場所の特定に訪れて地盤調査を約束して頂きました。さらに国土交通省、ネクスコ、市職員による外環道路地質調査結果報告が国分地区会長会で説明会が行われました。

市川市北西部防災拠点整備と西部公民館老朽化問題に関して、和洋国府台女子中学校跡地を市川市で買い上げ、広域的な防災公園と西部公民館移設の併用を進言致しました。西部公民館の老朽化は市川市も認識しており、現地での建て替え工事を検討しているとの事でした。

田中市長は和洋国府台女子中学校跡地の取得問題は、相手の意向も踏まえての事なので国分地区の要望は最大限尊重すると含みを持たせました。

個別質問では菅野駅周辺の美観整備、北台の信号設置要望、職員の短期担当部署移動の弊害も取り上げられました。

第489号
稲越自治会広報部
部長: 田中智

地域と一緒に盛り上げたい「須和田の丘フェスティバル」



稲越小学校に「須和田の丘支援学校」の小学部が併設され17年になるなか、さまざまな行事を通して、地域に溶けこもうと教職員・保護者の努力が続けられています。

11月7日（金）恒例となった「須和田の丘フェスティバル」が稲越小学校の体育館で開催されました。今年の発表会のテーマは「新しいメモリー 七色の笑顔輝くフェスティバル」、小学部・中学部の歌、楽器演奏、身体表現～フラダンスなど保護者も交え盛んに盛り上がり、生徒のみなさんの精一杯の表現に私は感動しました。高等部は8日（土）に須和田校舎で地域の福祉事業所も参加して、作業製品の頒布会を実施しました。高等部の頒布会は、地域の方々

にも来ていただき、大変盛り上がったと聞いています。

「きらりと輝く」を目指す須和田の丘支援学校が地域と共に歩む学校として、来年は須和田校舎同様に、稲越校舎で開催される「フェスティバル」が住民に開放され、絆が深って新たな支援の形ができることを期待しています。（伊藤政行）

年末警戒(夜警)のお知らせ

防火防災部 八木沼三治

年末年始に多発する火災や犯罪を防ぐため、稲越自治会では毎年町内を巡回して年末警戒（夜警）を行っています。特に冬は空気が乾燥して火災が起こりやすく、年末は家を空ける人も増えるので「火の用心」を呼びかけ、不審者や不審物の確認を行います。

実施期間は12月11日（月）から19日（金）の午後7時から8時までの7日間となります。（天候悪化の場合は中止になります）

家族を含め、どなたでも参加できますが、詳細に付いては22日（土）の理事会で地区理事さんを通して各組の回覧でお知らせいたします。

環境衛生部便り

環境衛生部 本名直吉

11月2日に総武台公園の花壇にパンジーと葉牡丹を植栽しました。朝、9時に集合して、花壇の整備後ユニディーから運ばれてくる葉牡丹とパンジーを待っていましたが、なかなか届かず、届いたのは11時半近くになっていました。

理事の三橋さんから、アカシアとアジサイを寄贈していただきました。稲越の皆さんも総武台公園の花をお楽しみください。

